

北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」来年3月26日開業！

奥津軽いまべつ駅
開業まで

平成27年
12月号 617

広報 いまべつ

発行/青森県今別町 編集/企画課 ☎0174(35)3012 FAX0174(35)2298 今別町ホームページアドレス <http://www.town.imabetsu.lg.jp/>

116
日

(12月1日現在)

- ・奥津軽いまべつ駅開業にむけて…………… 1 p
- ・ラブ・いまべつ会東京交流会…………… 2 p
- ・町の話、今別町職員採用試験のお知らせ…………… 3 p
- ・マイナンバー（通知カード）のご案内…………… 4 p
- ・今別診療所からの健康だより…………… 5 p
- ・イマダス、お知らせほか…………… 6 p

北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業へ向けて (No.20)

「2015東北復興大祭典なかの」で…

J R 新大久保駅で…

北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業PR!!



華麗な演舞を披露した今別荒馬保存会の皆さん



PR活動にご協力いただいた有坂駅長



荒馬の華やかな衣装は大好評で、記念写真を撮る方もいました

10月23日、昨年に引き続き、JR新大久保駅前において、有坂謙治駅長と来年3月に道の駅いまべつに設置予定の駅レンタカー（JR東日本レンタリース）職員、東青地域県民局職員と一緒に、来年3月26日に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業チラシや町の観光パンフレット、レンタカー案内チラシ等を配布し、PRを行いました。PR後、有坂駅長は「反応がとても良かった。北海道新幹線『奥津軽いまべつ駅』開業へ向けて、これからも今別町が一体となって取り組んでほしいです。ここ新大久保駅からも応援しています。駅開業がとても待ち遠しいです」と話してくれました。

10月24、25日には東京都中野区の中野サンプラザ広場をメイン会場に「2015東北復興大祭典なかの」が開催されました。

今別町からは今別荒馬保存会が参加し、メイン会場と中野駅前広場で町の伝統芸能「荒馬」を華麗に披露し、会場に訪れた観客を魅了しました。演舞後には、今別荒馬保存会の皆さんと町役場職員が来年3月26日に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」をPRするチラシや今別町の観光パンフレットを配布し、多くの方々にPRしました。会場内名産品販売ブースには、合同会社「襲月海宝」、町商工会が出店し、多くの買い物客でにぎわっていました。

また、北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業、来年3月に道の駅いまべつに設置予定の駅レンタカーをPRするブースを設け、チラシやPRグッズなどを配布しました。

駅開業に向けて、おもてなしセミナー開催！

11月12日、町中央公民館において、北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業おもてなしセミナーが開催されました。東青地域県民局地域連携部地域支援室の鈴木秀氏を講師に迎え、「話す力をレベルアップ！～お客様の心に響く話し方講座～」をテーマに講演が行われ、相手と上手くコミュニケーションをとるコツなどを話されました。鈴木氏は「対応や話し方で相手に与える印象が変わってくる。相手の立場に立って考え、コミュニケーションをとることが大切。にこやかな笑顔で相手を迎え入れましょう」と話されました。



「観光客を温かく迎え入れましょう」と講演する鈴木氏

駅舎を見学しませんか？

来年3月26日に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」駅舎見学会が下記の日程で開催されます。
日時：平成27年12月12日（土）
11：00～14：00（受付は13：30まで）
場所：奥津軽いまべつ駅
※駅舎見学会は自由見学で、申込みは不要です。
※当日は、今別町のゆるキャラ「あらまくん・たずなちゃん」が皆さまをお出迎えします。
※もずくうどんなどの販売も行われます。
皆様のご来場をお待ちしています！
【問合せ先】
北海道新幹線駅舎見学会事務局
電話：011-704-2125

ラブ・いまべつ会東京交流会

11月1日、ラブ・いまべつ会東京交流会（松本弘世話人会長）が東京上野にある「上野精養軒」で開催され、交流会には会員や親族、友人ら58名が参加しました。

阿部町長からの挨拶では町の近況報告があり、参加者の皆さんはふるさとを思い出しながら聞いている様子でした。町新幹線対策室の小野室長からは来年3月26日の北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業に向けての取り組みなどの紹介があり、完成した駅舎等を見た参加者からは、開業が迫る駅に期待を寄せ、大きな拍手がおこり、会場がわきました。また、東青地域県民局の近藤局長からも県民局での取り組みやPR事業等の説明があり、さらに会場は盛り上がりしました。

会場では、町の特産品を販売するブースを設け、もずくうどんやとろろ昆布等の懐かしい味を求めて、長い行列ができました。

今回のラブ・いまべつ会東京交流会では、おいしい料理を囲みながら会食し、久しぶりに再会した参加者は、ふるさと今別町や北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業について話題にし、なごやかに交流しました。



参加者皆さんで記念撮影

市町村まつりで二股荒馬が舞う！

10月30日、11月1日、県内40市町村の地場産品等が大集合した「2015青森県市町村まつり in アスパム」が開催されました。

会場の今別町ブースでは、大川平加工グループから昔ながらのがっばら餅、奥津軽いのしし牧場からヘルシーで上品な味のいのしし肉、町商工会から町の特産品であるもずくうどんなどを出品し、多くの方でにぎわいました。

また、郷土芸能披露では今年8月に復活した『二股荒馬』が出演し、迫力ある演舞に、大きな拍手が送られ会場を盛り上げました。演舞後には、来年3月26日に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」PRチラシなどを配布し、多くの方々に今別町の魅力を発信しました。



観客を魅了する二股荒馬

今別町の魅力を知ってもらおう！

11月14日、「三ツ星あおもり in 奥津軽いまべつ」（サッポロビール協賛、東青地域県民局、今別町等協力）が開催され、東奥日報社の女性倶楽部女子〇（ジョシマル）の方々20名が今別町を訪れました。

来年3月26日の北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」開業を控えた今別町を中心に、地域の食材や魅力を知ってもらおうと開かれました。

参加者たちは北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」に隣接している道の駅いまべつとその周辺を訪れ、その後、三厩漁協、高野崎を見学し、会場である海峡の家ほろづきに到着しました。会場では、若生おにぎり作り体験が行われ、高野崎にある展望いさりびの阿部よしゑさんのアドバイスを受けながら、参加者は上手に作っていました。また、町の加工グループ等で組織された『いまべつの味』販売促進実行委員会が町の郷土料理「あづべ汁」や夏月海宝からの灰干しわかめなど海や山の幸がたくさん詰まった料理、「上磯御膳」を振る舞い、参加者たちは町のおいしい食材を堪能しました。

イベントの最後には、大川平荒馬保存会の皆さんが町の郷土芸能「荒馬」を披露し、大迫力の演舞に会場は大盛り上がりでした。

参加者は「今別町に来る機会がなかったが、今回参加してとても良かった。高野崎などの景色もすごくきれいで、料理も魅力ある食材ばかりで、味わえて良かった」と笑顔で話してくれました。



大迫力の荒馬に参加者は大盛り上がり

青函の特産品等が大集合！

11月7日、青森産業会館において「第6回大農林水産祭」、「津軽海峡ブランド博2015」が合同開催され、青森県、北海道から各地のお土産や特産品等が並びました。

今別町からは、町商工会が町の特産品のもずくうどん、とろろ昆布を販売、大川平加工グループからは餅類や漬け物などを販売しました。また、今別荒馬保存会の皆さんが町の伝統芸能「荒馬」を華麗に披露し、会場を盛り上げました。さらに、会場では、来年3月26日開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」PRブースを設け、東青地域県民局職員と一緒に、新幹線開業PRグッズ配布や新幹線の被り物で写真を撮るなど、PRを行いました。



今別荒馬保存会の皆さんの演舞に会場は大盛り上がり

平成27年度コミュニティ助成事業

宝くじの社会貢献広報事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上のために事業が行われます。

この度、平成27年度コミュニティ助成事業（一般コミュニティ事業）を活用し、二股地区が宵宮に使用する参道用すずらん灯、発電機、電工ドラム、また、二股地区の憩いの場である二股保健福祉館には、座卓長テーブル、ブルーヒーター、電子レンジが、さらには、高齢者世帯の冬期間除雪の不安解消のために除雪機が整備されました。

今回整備された備品を活用して地区の親睦を深め、コミュニティ活動の推進を図っていきます。



今回整備された除雪機、電子レンジ、ブルーヒーター等を活用し、更なるコミュニティ活動の推進を図ります

長年の功績がたたえられる

11月11日、弘前文化センターにおいて、第54回青森県統計大会が開催されました。大会では、統計調査に尽力された、嶋中賢一さん（大川平）が農林水産大臣表彰、山内和子さん（今別）が青森県統計協会協会長表彰、川村弘江さん（浜名）が瑞宝単光章でそれぞれ表彰され、受賞後には、会場から大きな拍手が送られ、功績がたたえられました。



長年の功績がたたえられ、嶋中さん（右）に賞状が贈られる

工藤良逸氏、厚生労働大臣から表彰される

工藤良逸さん（今別）が長年にわたり国民健康保険事業の発展に貢献し、その功績がたたえられ厚生労働大臣から表彰されました。10月26日に阿部町長のもとを訪れ表彰を報告し、工藤さんは表彰の喜びを語っていました。



長年の国民健康保険事業の発展に貢献した工藤さん（左）

今別町健やか隊員育成プログラム開催

10月29日、町開発センターにおいて、「今別町健やか隊員育成プログラム」が開催されました。

様々なテーマで講義が行われ、弘前大学大学院医学研究科長の中路重之氏が生活習慣病やメタボリックシンドロームなどについて資料と具体的な数値を紹介し、健康で長生きする素晴らしさを話されました。

また、弘前大学大学院医学研究科の高橋一平氏が骨密度やロコモティブシンドローム、青森県栄養士会副会長の佐々木裕美子氏が栄養について、フィットネスインストラクターの岩根一重氏が筋力トレーニング、有酸素運動についてそれぞれ話され、参加した多くの町民の方々は真剣に講義を聞いていました。



中路氏（右）の講義を聞く、参加者の皆さん

今別町職員採用試験のお知らせ

1. 区分、職種等

区分	職種	採用予定人員	採用予定日
中級	保健師	1名	平成28年4月1日

2. 受験資格

昭和60年4月2日以降の出生者で保健師免許を有する者、又は平成28年3月31日までに免許取得見込みの者（免許を取得できなかった場合は、採用内定を取り消します）

※ただし、次に掲げる者は受験することができません。

- ①日本国籍を有しない者
- ②成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）
- ③禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその刑の執行を受けることがなくなるまでの者
- ④今別町において懲戒免職処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- ⑤日本国憲法下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党等を結成又は加入した者

3. 試験の方法及び内容

試験種別	内容
小論文	文章による表現力、思考力等の能力について評価（約1時間・テーマは当日通知）
面接試験	個人面接により、職務に必要な態度、性格等について評価

4. 試験日時・会場等

試験日	試験会場	合否の通知方法
平成28年1月24日（日）	今別町内	受験者全員に郵便で通知

5. 申込み手続き等

(1)申込み方法

- ①今別町職員採用試験受験申込書
 - ②保健師の免許の写し、在学者は卒業見込証明書
 - ③写真（4cm×3cm）2枚（うち1枚は申込書に貼付）を添えて、持参又は郵送により提出してください。
- ※申込書は、今別町総務課総務担当に備え付けてあります。直接か郵便による請求のほか、今別町ホームページからもダウンロードできます。なお、郵便による請求の場合は、82円切手を貼付し、住所、氏名を記載した返信用封筒を同封してください。

(2)受付期間及び場所

平成27年12月7日（月）から平成28年1月5日（火）までの土・日曜日及び祝日を除く日

※受付時間は午前8時15分から午後5時まで（役場総務課）

※郵送の場合は、平成28年1月5日（火）の消印のあるもの。

(3)試験受験票の交付

受付期間終了後、受験票を郵送します。

6. 採用条件等

(1)給与

- ①基本初任給 191,300円

☆この初任給は平成27年4月1日の基準による給料月額で、採用日までに変更されることがあります。勤務成績等により、年1回の昇給があります。

採用者に職歴等がある場合は一定の基準により、これに加算されます。

- ②諸手当⇒町条例・規則等により、扶養手当、通勤手当、住居手当等毎月支給されるものの他に6月及び12月に期末・勤勉手当が支給されます。

(2)勤務条件

- ①勤務時間⇒午前8時15分から午後5時まで（土・日曜日、祝日、年末年始は休日）
- ②休暇⇒町条例・規則等により、年次有給休暇等が取得できます。
- ③その他⇒事業又は日直等により、休日に勤務することもあります。代わりに休日が与えられます。

7. 問合せ（郵送）先

今別町役場 総務課総務担当

〒030-1502 東津軽郡今別町大字今別字今別167

TEL：0174-35-2001 FAX：0174-35-2298

マイナンバー（通知カード）のご案内

10月下旬より、10月5日時点の住民票の住所に簡易書留で世帯ごとに配達が始まりました。まだ、「通知カード」が届いていない方は役場町民福祉課にお問合わせください。

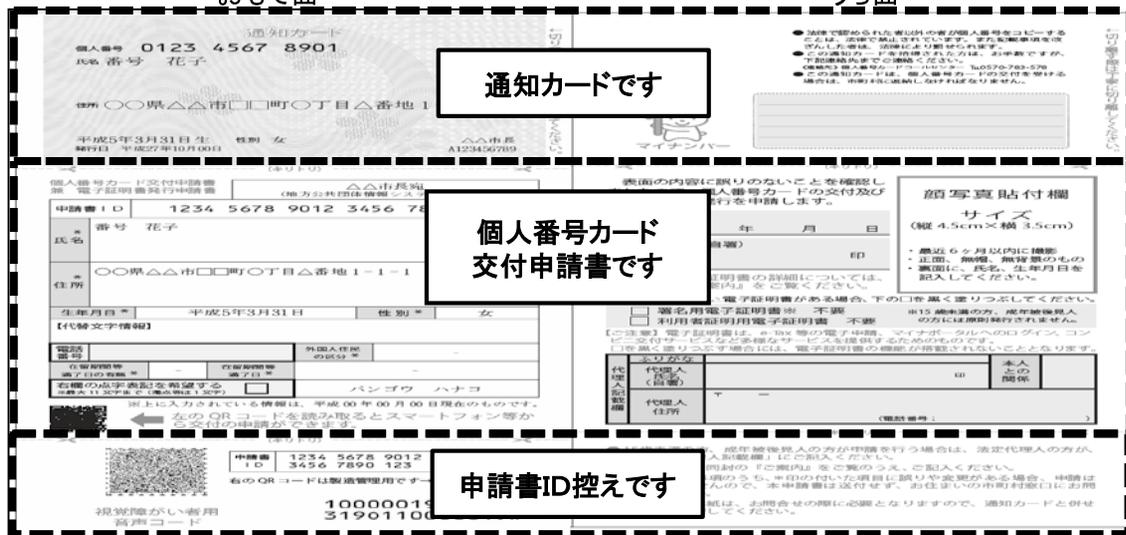
今別町役場町民福祉課
電話：0174-35-3003です。

ずっと使う番号だから大切に！



封筒の中を確認しましょう！

- 通知カード(世帯人数分)
- 個人番号カード交付申請書(世帯人数分)
- 返信用封筒(世帯で一部)
- 説明用パンフレット(世帯で一部)



通知カードは世帯人数分が入っています。ミシン目に沿って切り離し、大切に保管してください。

個人番号カード交付申請書は世帯人数分が入っています。必要事項を記入し、写真を貼って、「希望される方」の分を「返信用封筒」に入れて郵便ポストに投函してください。※詳しくは説明用パンフレットをご覧ください。

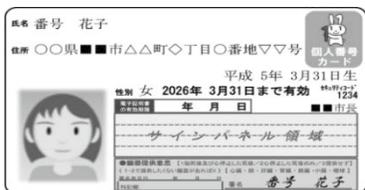
切り離し、大切に保管してください。

個人番号カード(希望される方)

「個人番号カード交付申請書」を提出した方には、平成28年1月以降に役場から「交付通知書」でお知らせしますので町民福祉課窓口で受け取れます。

その際、次の3つが必要となります。

- ① 保管していた「通知カード」
- ② 役場から通知される「交付通知書」
- ③ 運転免許証などの本人確認書類



平成28年1月から、社会保障・税・災害対策の行政手続でマイナンバー(個人番号)の利用が始まります。

こんな場面であなたもマイナンバーを使います。

学生

- ・ アルバイトの勤務先に
- ・ 奨学金の申請時に
- ・ 勤労学生の控除手続に

主婦・保護者

- ・ パート・アルバイトの勤務先に
- ・ 出産育児一時金や育休の申請時に
- ・ 児童手当の申請時に

従業員

- ・ 扶養控除等(異動)申告書など会社に提出する税務関係書類に
- ・ 健康保険や雇用保険、年金などの手続に

高齢者・障害者など

- ・ 年金給付の手続に
- ・ 福祉や介護の手続に
- ・ 災害時の支援利用時に

マイナンバーに便乗した不正な勧誘や情報取得などにご注意ください！

◎あやしいと思ったら

- 消費者ホットライン 188番(いやや!)
- 最寄りの警察署
- 今別町役場総務課消費者行政担当 電話:0174-35-2001



【マイナンバーの問合せ先】

電話:0570-20-0178
(全国共通ナビダイヤル)

【通知カード・個人番号カードの問合せ先】

電話0570-783-578
(全国共通ナビダイヤル)

【問合せ先】

今別町役場
総務課
電話0174-35-2001

政府広報オンライン

<http://www.gov-online.go.jp>

平日 9時30分から22時
土日祝 9時30分から17時30分

町民福祉課
電話0174-35-3003

政府広報 検索

青森地域広域事務組合職員採用案内

青森地域広域事務組合職員の採用試験を次のとおり実施します。
平成28年4月1日付け採用予定 企業等職務経験者・・・技師2名

◆受験資格

受験案内に定める要件を満たし、昭和49年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた方

◆試験日等

試験日 平成28年1月24日(日)
試験会場 青森地域広域事務組合 消防合同庁舎
受付期間 平成27年12月16日(水)から平成28年1月5日(火)まで

※受験申込書・試験受験案内は、青森地域広域事務組合事務局総務課・役場で配布しているほか、組合ホームページにも掲載します。
※受験資格等については試験受験案内をご確認ください。

【問合せ先】

青森地域広域事務組合事務局 総務課
電話:017-735-5016

こんにちは。保健師です。



～めざせ 健康長寿のまち いまべつ～

予防が大切！インフルエンザ

全国的に、毎年12月から3月にかけて、インフルエンザが流行します。インフルエンザはかぜと異なる病気です。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。高齢の方はとくに注意が必要です。

しっかり“手洗い”

- ・15秒以上かけて、流水・石けんでよく洗いましょう。洗ったあとは、清潔なタオル等でふき、乾燥させましょう。
- ・外出先からの帰宅時や調理の前後、食事の前などこまめに手を洗いましょう。

きちんと“マスク”

- ・咳やくしゃみをする時は、他の人から顔をそらし、ティッシュなどで、口と鼻をおおきましょう。手でのおったら、手を石けんでていねいに洗いましょう。
- ・咳やくしゃみが出ている時は、マスクを正しく着用しましょう。



流行前の“予防接種”

- ・予防接種は発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になるのを防ぎます。

【問合せ先】 町役場 町民福祉課 保健師 電話：0174-35-3004

【今別町健康長寿のまちづくり宣言】

～日頃からよく身体をうごかし、健康で元気な体をつくります。～

ウォーキング教室開催

町では、『健康長寿のまちづくり宣言』を受け、二股・今別・村元・袈月地区にウォーキングマップ看板を設置することとし、それに伴い11月20日、二股地区でウォーキング教室が開催されました。

当日はインストラクターの齋藤瑞穂さんを講師に招き、運動前後のストレッチや正しい歩き方を学び、実践し、秋空の下、爽やかな汗を流しました。



国民年金に関するお知らせ

国民年金保険料の納付は、便利・安心・確実な口座振替で！

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？「忙しくて…」、「つい、うっかり…」といった理由でも保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が減額されたり、受けられなくなったりします。また、万が一のときの障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられなくなる場合があります。

そこで、国民年金保険料の納付には、便利で安心、確実な口座振替をおすすめします。

口座振替は、全国の銀行・郵便局・農協・漁協・信用金庫・信用組合・労働金庫で利用できます。申し込みの際は、年金事務所や金融機関に備え付けの申出書に必要な事項を記入して、口座振替を希望される金融機関等の窓口へ提出してください。

詳しくは下記までお問い合わせください。

【問合せ先】

今別町役場 町民福祉課 国民年金係
電話：0174-35-3003

日本年金機構
青森年金事務所
お客様相談室
電話：017-734-7498

今別診療所 松田先生からの健康だより

今月は肝炎ウイルス検査についてのお話です。

肝炎ウイルスとは？

肝炎ウイルスには、A型、B型、C型、D型、E型などがあり、A型・E型肝炎ウイルスは主に水や食べ物を介して感染し、B型・C型・D型肝炎ウイルスは主に血液・体液を介して感染します。これらのウイルスは主に肝臓に感染し、炎症を引き起こします。それがウイルス性肝炎です。

今回は、放置すれば、肝硬変、肝がんへと進行する、B型、C型肝炎について説明します。

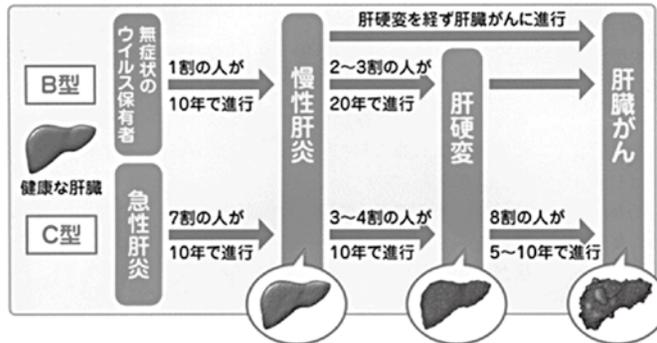
B型肝炎：B型肝炎ウイルスに感染している人の血液や体液を介して感染することにより起こる病気です。感染経路としては、出産時のB型肝炎ウイルス感染者の母親から子への感染（垂直感染）とそれ以外の感染（水平感染：性的接触・輸血・臓器移植・刺青・針刺し事故など）とがあります。B型肝炎は感染した時期や健康状態によって、一過性感染で終わる場合と6カ月以上にわたって感染が持続する持続感染とに分けられます。現在の日本の感染者は約125万人と推定され、その多くは60歳以上の高齢者ですが、近年では性的接触等による若年者の感染も増えています。

B型肝炎ウイルス持続感染者（HBVキャリアといえます。）の10～20%の人は慢性肝炎へと進行し、その中から肝硬変、肝がんを発症する人も出てきます。

C型肝炎：C型肝炎は、主に水平感染によりC型肝炎ウイルスに感染することにより起こる病気です。日本の感染者は約150万人と推定され、その多くは60歳以上の高齢者です。しかしB型同様、近年の感染者は若年者が多く、覚せい剤等の注射の回し打ちや入れ墨（タトゥー）やピアス等の針の使いまわしによるものと推測されています。

C型肝炎ウイルスに感染すると約70%の方が持続感染（HCVキャリア）となり、B型同様、慢性肝炎、肝硬変、肝がんへと進行しますが、自覚症状がないことも多く、感染していることを知らない方や知っていても医療機関を受診されていない方が多いのが現状です。C型肝炎ウイルスに感染すると約70%の方が慢性肝炎を発症します。その後、およそ20年で約30～40%の人が肝硬変となり、そのうち年率約7%の方が肝がんへと進行します。わが国の肝がん患者の70%はC型肝炎ウイルス感染者であり、年間約3万人の方が肝がんにより亡くなっています。

ウイルス性肝炎の肝硬変、肝臓がんへの進行



しかし、最近、特にC型肝炎の治療薬は、劇的に進歩しています。15年ほど前までは、薬を使っても治る人は20%ほどでした。ところが、10年前にはおよそ50%に、さらに4年前には70%まで増え、今では90%近くの患者が治る、つまりがんにならなくてすむようになってきました。

ただ、一番の問題は、自分が感染しているかどうか知らないで社会に潜在しているHCVキャリアが約80万人以上存在していることです。このままでは新薬の登場で本来治るはずの患者が、がんで亡くなるケースが後を絶ちません。

それを防ぐためには、自分が肝炎ウイルスに感染しているかどうか、医療機関で検査を受けるしか方法はありません。検査といっても、簡単な血液検査で十分です。（B型、C型とも、微量の血液でウイルスの検査が可能です）

青森県でも、肝炎の早期発見、早期治療のために、県が指定する医療機関で、平成28年3月31日まで、無料でB型及びC型肝炎ウイルス検査を実施しています。

今別診療所も県の指定機関なので、いつでも無料で検査ができます。早めに来院されることをおすすめします。



【問合せ先】 今別診療所 電話：0174-35-2680

イ マ ダ ス

町の行事予定 (12/1~1/10)
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

12月	
4日(金)	人権・行政相談【総務】
6日(日)	今別中学校参観日 第32回今別町総合福祉展【社会福祉協議会】
11日(金)	冬の交通安全運動～20日(日)
22日(火)	今別小・中学校・青森北高校今別校舎終業式 第4回キクの会及び第1回高齢者世帯の集い【社会福祉協議会】
24日(木)	今別小・中学校冬休み～1月14日(木)
25日(金)	町・県民税第3期納期限【税務】 国民健康保険税第5期納期限【税務】 介護保険料第5期納期限【福祉】
28日(月)	官公庁御用納め
1月	
4日(月)	官公庁御用始め
7日(木)	今別中学校入学説明会

水道にも冬支度を!忘れずに水抜き凍結防止

凍結を防ぐには、水道管や蛇口に布切れや専用の保温材を巻き、ぬれないようにビニールなどを巻きましよう。凍結して水が出ない場合は、蛇口を開け、凍った部分にタオルなどをかぶせ、蛇口の方からぬるま湯をまんべんなくゆっくりかけましよう。また、水道管が破裂または、ヒビ割れた場合は、町公認水道業者に連絡して修理してください。

【公認水道業者】	
☆相内管工設備	35-3422
☆上磯衛生社	35-2179
☆田中水道	35-2675
☆みちのく設備	35-3461



【問合せ先】 町役場 産業建設課 水道担当 電話 0174-35-3007

今別町ふれあい福祉センター12月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

生活一般相談 (隔週の水曜日)	12月9日(水) 24日(木)	10:00~ 11:30	生活一般相談員
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00~ 17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしくお願い致します。

専門相談 専門相談員による相談

法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記に関する相談	12月8日(火)	13:30~ 15:30	司法書士
------	-----------------------	----------	-----------------	------

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。当日の来所は電話でお知らせ願います。また、今月の専門相談は法律相談だけです。

※相談会場は開発センターです。

【問合せ先】

社会福祉法人 今別町社会福祉協議会 電話：0174-35-3081

ほく達6年生にとつては最後の学習発表会でした。1年生はかわいくおむすびころりんを演じ、2年生は群読をがんばっていました。3年生の3年とつげのあまのじゃくは、面白く楽しかったです。4年生は今小オリンピック2015で、体育などでがんばってきたことを発表、5年生は今小ミニ体育祭2015で組体操やダンスを上手に踊っていました。ほく達6年生のひまわりの笑顔は戦争の劇で悲しいお話でした。ほくはおじいさん役として腰を曲げたり、大きな声を出したりしてがんばりました。最後の学習発表会は大変だったけど心を一つにがんばることができたので、これからも協力していきます。



- ① 成田 祥佳
- ② 今別
- ③ 消防士

町の元気な子ども達

「今別小学校6年生」
①氏名 ②地区名 ③将来の夢
テーマ「学習発表会を終えて」

知内町交流活性化事業

11月5日、シルバー芸能発表会「第9回ねりんコンサート」が知内町中央公民館で行われました。

今別町から約30人が参加した今回の交流会では、カラオケ、舞踊、ダンスなど華麗な舞いやきれいな歌声が披露されました。その後の懇親会では、おいしい料理を囲みながら談笑し、にぎやかで楽しい交流会が行われ、来年の再会を約束しました。



楽しい時間を過ごしました

11月8日、知内町スポーツセンターにおいて、ママさんバレーボール交流が行われました。

交流試合には福島町も参加し、家族応援の中、熱戦が繰り広げられました。午前、午後の交流試合の間には、おいしい弁当を囲み、楽しい時間を過ごしました。

今別町チームの田中裕文監督から参加者の皆さんに町の魅力が伝えられ、さらに、来年3月26日に開業する北海道新幹線「奥津軽いまべつ駅」について熱弁され、「来年はぜひ新幹線で今別町に来てください」と、来年の交流を約束しました。



知内町、福島町の皆さんと一緒に記念撮影

戸籍の窓口

(10月1日から10月31日までの届出分)
※ご家族から了承を得た方になります。



お悔やみ申し上げます

平山 辰五郎さん (79)	今別
和島 あさ子さん (68)	村元
嶋中 正治さん (85)	大川平
坂本 留雄さん (89)	浜名

今別の姿

(平成27年10月31日現在)

面積	125.27km ²
人口	2,939人(+4)
男	1,383人(±0)
女	1,556人(+4)
世帯数	1,501(+4)

()内は前月比

編集後記

みなさん、こんにちは。今別町にも寒い季節がやってきます。体調を崩さないように体調管理には気をつけましよう。

町の伝統芸能「荒馬」が東京都、町内外で披露され、取材しました。何度見ても華麗で迫力ある演舞に思わず見とれてしまいます。初めて見る方にも好評で、「迫力ある演舞がかっこいい」、「手綱の衣装がきれいで、踊ると華やか」という声を多くイベント会場で聞くことができました。これからも町内外の多くの方々に迫力ある「荒馬」を見てもらいたいです。

今年1年ありがとうございました。良いお年をお迎えください。
(広報担当 古村)